

学校だより

美 済



南砺市立城端小学校

令和7年1月25日

アントレプレナーシップ教育

校長 高田 篤志

2025年、令和7年を迎えました。地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。巳年ということで、子供たちには脱皮を繰り返し、より大きく成長する一年にしてほしいと願っています。

さて、表題の言葉は、近年文部科学省が経済産業省等と連携し力を入れている「起業家に必要とされる精神（チャレンジ精神や創造性、探究心等）や資質・能力（情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力等）を育てる教育」のこです。南砺市においても、中学生以上を対象に「なんチャレ2024」と銘打ってビジネスアイデアコンテストが行われるなど、各種事業が推進されています。

本校においては、総合的な学習の時間において、現在、4年生の子供たちが2月28日に行われる「つごもり大市」に向け、どのような商品を制作・販売したらよいか考え実行に移す活動を展開しています。また、5年生の子供たちは、秋に収穫したもち米を多様な販売方法を工夫することから収益を生み出そうと努力を重ねており、今月の31日には、より城端の認知度を高めようと、富山駅での販売活動も実施します。6年生は、地域から代表の方々を招いてシンポジウムを開催し、城端の活性化に向けた取組を推し進めてきました。これらの取組は、まさにアントレプレナーシップの素地を養う実践であり、子供たちには、この学びを将来に生かしてほしいと願っています。

2025年の年頭にあたり、ふるさとを誇りに思い、未来を切り拓くことのできる子供たちを教職員一丸となって育てていこうと、気持ちを新たにしています。

城端小学校ホームページ
QRコード



<2月の主な行事予定>

- 3日(月) 集団登校 委員会
- 7日(金) 半日入学
- 8日(土) 学習参観(2限)
スポーツ文化活動PR
ミーティング(3限)
学年懇談会(4限)
5限まで
- 10日(月) 振替休業日、学校集金
- 11日(火) 建国記念の日 県書初め大会
- 12日(水) 高学年弁当の日④ 委員会
さわやかデー
- 14日(金) 集団登校
- 17日(月) 5限まで
- 19日(水) 研修会のため、
1・2・3・5・6年4限まで
4年5限まで
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 28日(金) つごもり大市(4年生参加)



<3月の主な行事予定>

- 3日(月) 集団登校・集団下校
地区児童会・学校集金
- 4日(火) 5限まで
- 5日(水) 5限まで ひだまり最終
- 6日(木) 5限まで スクールバス集会
- 7日(金) 5限まで 卒業を祝う会(3限)
- 10日(月) 委員会(最終)さわやかデー
- 12日(水) 卒業式予行
- 14日(金) 集団登校
- 17日(月) 卒業証書授与式
- 18日(火) 集団登校 スクールバス集会
全校5限後下校
- 19日(水) 集団下校
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 給食終了
- 24日(月) 修了式(3限下校)



ボランティア活動から ～アルミ缶回収～

環境栽培委員会では、毎月第3週目の水、木、金曜日に、全校を対象としてアルミ缶回収を行っています。環境栽培委員会の子供たちは、毎回、回収の前日に全校放送で回収を呼びかけ、当日は朝から玄関前に立ち、登校してきた子供たちに「おはようございます」と元気に挨拶をしたり、アルミ缶を持ってきた子供に「ありがとう」と声をかけたりと積極的に活動しています。昨年度は、アルミ缶回収を通して得た収益で購入したプレゼントを、特別養護老人ホームきららへ届けました。今年度も子供たちは、アルミ缶回収で得た収益を人の役に立てるために使いたいと考えています。

担当 紺谷 優芽



〈回収を呼びかける環境栽培委員会〉

教育活動から



1月8日に、校内書き初め大会を行いました。新年を迎え、新たな気持ちで一画一画丁寧に筆を運び子供たちの姿がありました。練習の成果を発揮し、これまでで最高の字を書き上げようとする強い気持ちが伝わってきます。どの子も納得のいく字が書けたかな。

低学年（1年）

中学年（4年）

高学年（5年）



ぽかぽかコラム～ふゆもみんなでのしもう！～

1年生は、これまで、生活科で、梅雨、夏、秋と季節の変化を感じ、その季節ならではの自然物を使って、遊びやおもちゃを生み出す学習を行ってきました。みんなで「にこにこあきランド」をつくり上げた経験から、子供たちは自然と冬の遊びを考え始めました。容器に集めた雪に色水を混ぜ、凍らせてつくるカラフルブロックが一番人気。雪を入れる容器、混ぜる絵の具の色によって、その子なりの願いや思いが表れます。「たくさんつけて積み木のように重ねたいな」「たまごパックに入れて1つずつ色を変えるんだ」「あきランドで使った、たらいを使って大きなブロックにしたいな」と、子供たちは友達と活動をするうちにどんどん発想を広げていきました。また、「どこに置いたらよく凍るかな」と、日々の経験を基に考える姿も見られました。これまでの学習を生かし、寒い冬も自分たちのアイディアを盛り込んで楽しく過ごしてほしいと思っています。

1年担任 井上 寛子

